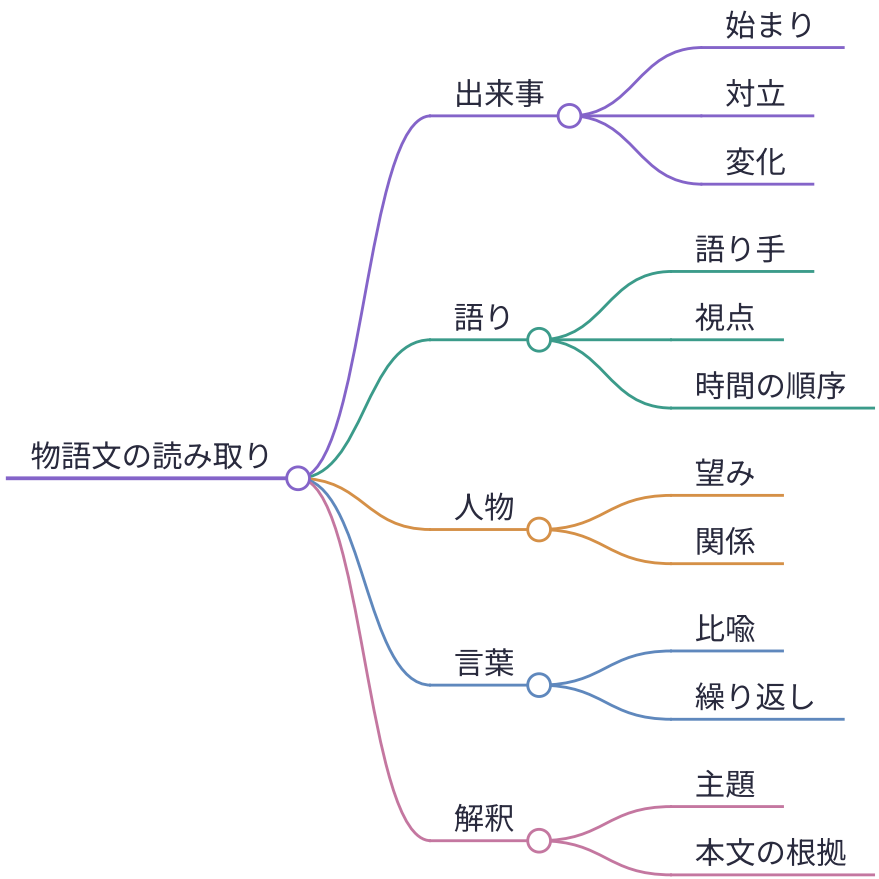
物語文の読み取り

本文の表現を解釈につなげます。



枝を一つずつ読み、細部を隠して自分の言葉で説明してみましょう。

内容を理解する

物語を読むときは出来事だけでなく、語り手、視点、人物、言葉の選び方を考えます。語り手と作者は同じとは限りません。主題についての解釈は、具体的な表現や場面に基づいて説明します。

マップの構成

あらすじと、表現が生む効果を分けて考えます。

> **ここに注意**
> 出来事を順番に説明するだけでは、表現の分析にはなりません。

自分で考えてみよう

短い場面を選び、気付いた表現、本文の根拠、その効果を一組で説明しましょう。

考えてみよう：二つの問い

語り手は必ず作者ですか？

語り手は文章の中に設定された語る立場です。

解釈を支えるものは？

その表現と解釈がどうつながるかを説明します。

参考資料

writingcenter.unc.edu
https://writingcenter.unc.edu/tips-and-tools/literature-fiction/

Studera.aiが作成した学習用の作例です。studera.ai/ja/gakushu-shiryo/mindmap-rei でマップを活用できます。